

法人（事業所）理念		①根拠のある支援 ②将来を見据えた支援 ③地域との関係づくり ④発達支援を多くの方に知ってもらえる未来を作る						
支援方針		個別性の高いプログラムで自立・自律した活動的な生活を目指します。～子どもたちの「できた」や「得意なこと」をみつける～ 小グループでの関わりで「できた」を経験する						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	○あり	なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	健康状態の確認：来所時の検温や視診、また活動中も常に観察を行い健康状態に留意します。 生活のリズムや生活習慣の形成：小グループの中でのスケジュールでの生活や排泄・清潔、食事(お弁当)などの生活習慣が身に付くように支援をします。 基本的な生活スキルの獲得：ADLや身支度などの身辺整理などの指導を実際の場面で実施。特性に配慮した視覚支援や環境の構造化をして実施する支援を行います。						
	運動・感覚	個別での運動遊び：理学療法士等による姿勢分析や動作分析やNCプログラムを用いた評価を元に、粗大運動・巧緻動作などの運動療法を行い基礎感覚を刺激して運動の育ちを支援していきます。 運動遊び：評価を元にした得意な運動や感覚刺激を用いての運動遊びを行いながら、遊びの幅を広げて行けるように支援をしていきます。						
	認知・行動	一人ひとりに合った伝え方：NCプログラムを用いて子どもの発達段階を評価。子ども一人ひとりに合った伝え方を行い、活動の「できた」を経験していく。 見通しを持った予定：スケジュールの視覚化や構造化された環境の提供を通じて、予測しやすい状況を作り、安心して行動できるように支援します。						
	言語 コミュニケーション	NCプログラムを用いての言語面(表出・理解)を評価して発達段階をアセスメントして、子ども一人ひとりに合った言語指示を行っていきます。また、ジェスチャーや表情を活用した非言語コミュニケーションの力を育むことで、相手との関わりを深める機会を提供します。						
	人間関係 社会性	段階的に他者と関わることで適切な対人スキルを身につけられるよう支援します。また、自分の気持ちを適切に表現したりする力を育みます。						
家族支援		定期的な保護者面談で子育て全般について話す場を設けております。 LINEを活用しながら、活動時の様子を共有しております。				移行支援	保育園への施設支援や就学先の小学校への情報共有	
地域支援・地域連携		相談支援事業所と連携をして支援をしていきます。 他事業所や地域の保育園や幼稚園等とも情報共有を進めながら支援します。 自立支援協議会に参加し、他事業所との情報共有などを行っています。				職員の質の向上	外部研修への参加。 地域の事業所からの外部講師による研修。 事業所内での研修。(虐待防止や身体拘束について、感染対策などの研修や発達特性についての勉強会など)	
主な行事等		クリスマス会などの時季イベント・時期に合わせた工作、製作活動						